

# 平成21年ホヤ類調査結果 No. 6

平成21年8月27日

北海道立函館水産試験場 調査研究部栽培技術科

函館水試八雲定期調査、渡島北部指導所森地区定期調査に合わせて、ホヤラーバ計数・付着物測定を行いました。

下記の通り、八雲地区・森地区の結果をお知らせいたします。

**\*ホタテに付着したザラボヤが4cm程に成長しています(八雲)**

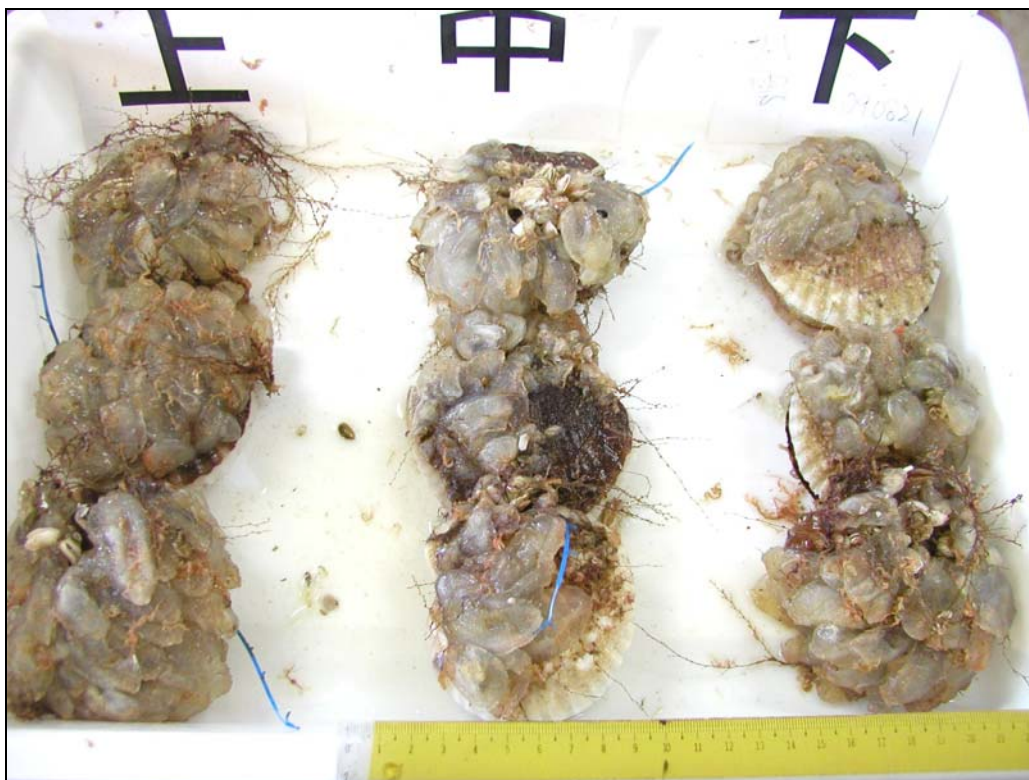
**\*ラーバは夏の出現ピークを過ぎたようです(八雲・森)**

・ただし、秋にもう一度出現ピークがあると予想されるため、今後も注意が必要です。

## 1：耳吊ホタテ付着物調査結果

H21八雲定期調査での耳吊ホタテの様子：8月21日

\*ホタテ（殻高7~9cm）に付着したザラボヤ：0.2~4cm程に成長

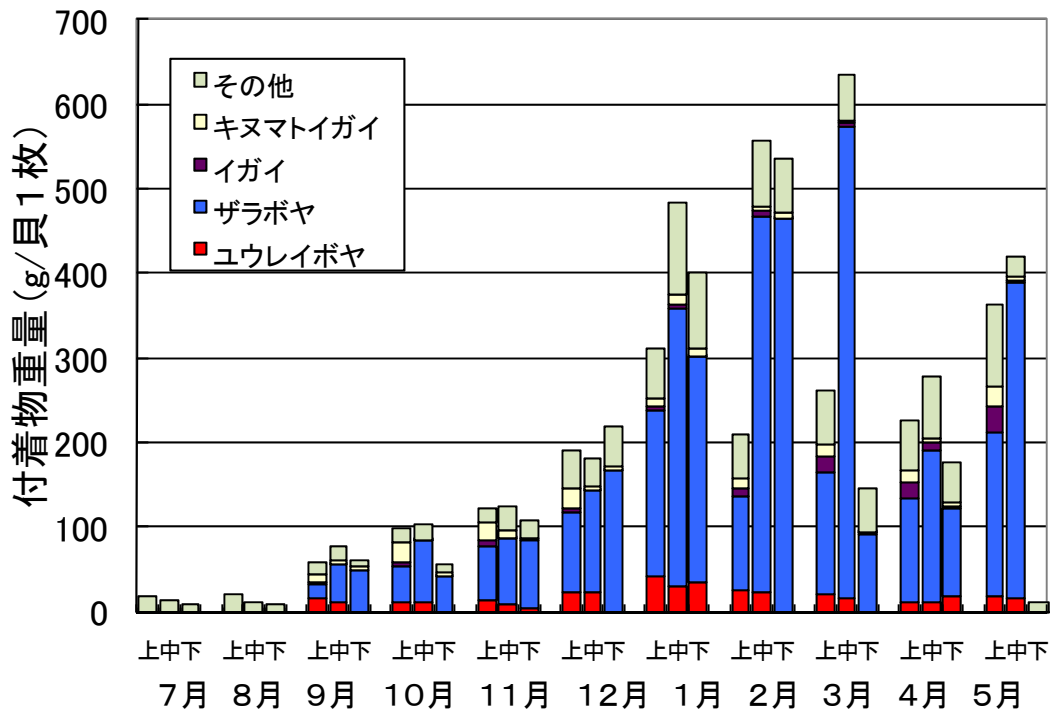


ホタテ1枚あたりの付着物	上層	中層	下層
ザラボヤ重量	80 g	45 g	53 g
全付着物重量	97 g	58 g	64 g
全付着物に対するザラボヤの割合	83 %	77 %	82 %
ザラボヤ個体数	91 個体	114 個体	134 個体

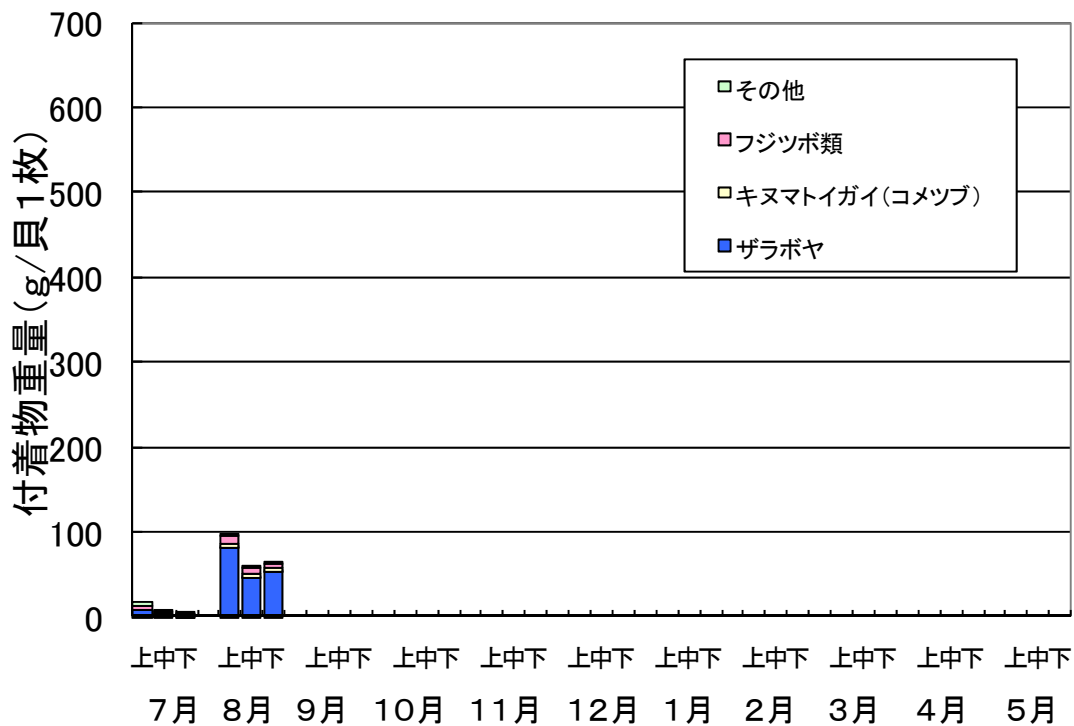
## 【八雲定期調査・付着物測定結果、H20とH21の比較】

\* 毎月、耳吊養殖ホタテ、一連を上中下の3層に分けて付着物の重さを測定した。

### ① H20年のホタテ付着物重量の変化（9月にザラボヤ付着発覚）



### ② H21年のホタテの付着物重量の変化



**\* H21はH20よりも1カ月ほど早く付着重量が増加！**

(H20より付着数が多く、また全層に付着)

## 【H20とH21の付着物写真比較（8，9月）】

\* 耳吊ホタテ一連の上層（左）下層（右）の写真。ホタテ10枚分の付着物

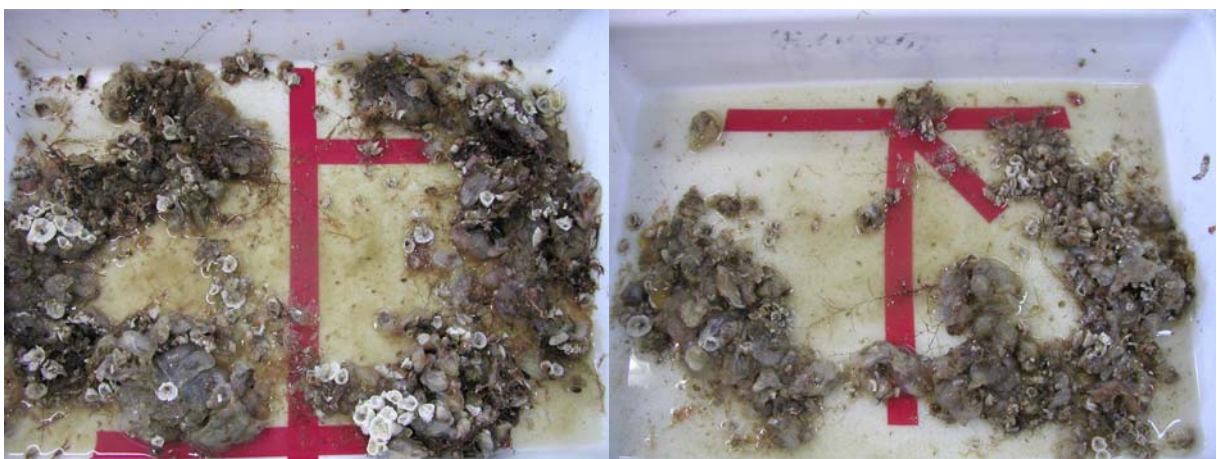
H20年8月 クサが多い ザラボヤはほとんど見られない（数個）



H20年9月 4cm程のザラボヤが下の方が見られた（大量付着発覚）



H21年8月 すでに4cm程のザラボヤが見られている（H20年9月並）



\* H21は、昨年より早めの対策が必要だと考えられる。



## 2 : ホヤラーバ調査結果

\*各地点でのザラボヤ出現数をグラフにしました。

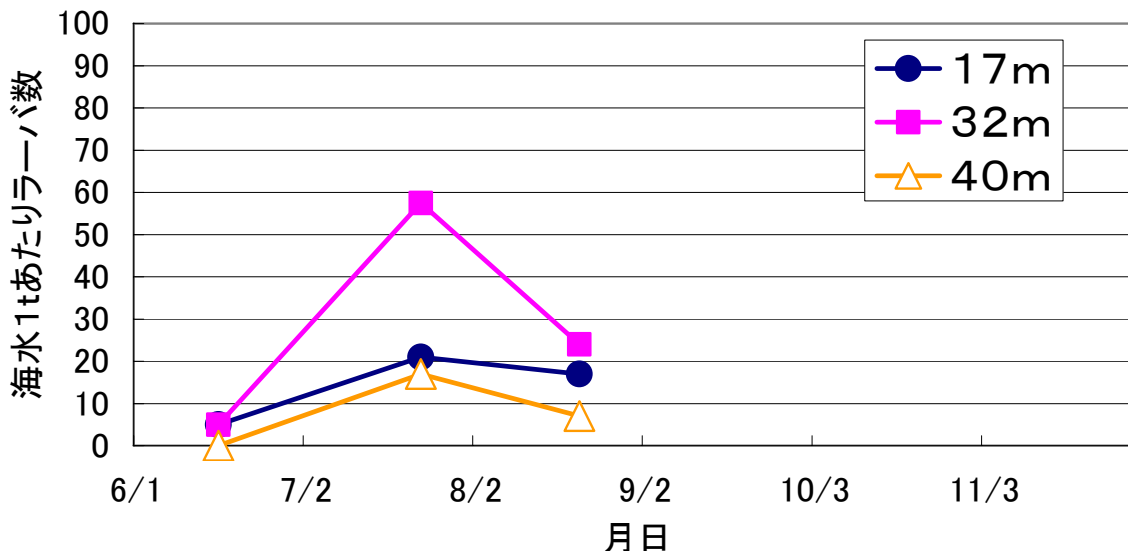
**八雲では7月下旬、森では8月上旬に出現ピークがありました。**

昨年、10月上旬に出現ピークがあったことを考えると、今年ももう一度秋に出現ピークがあると予想されます。

今後の情報にもご注意下さい。

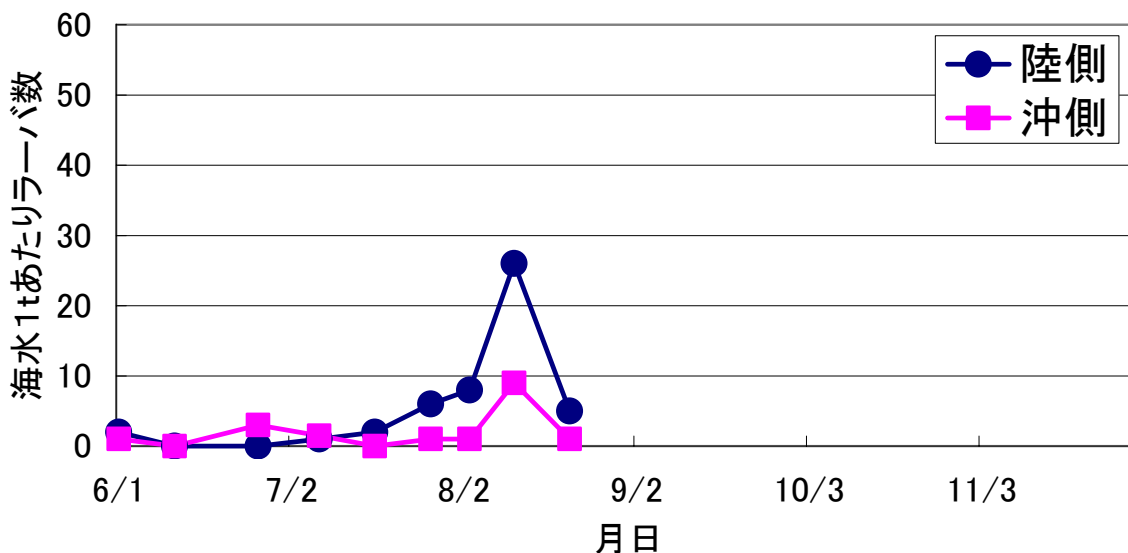
①八雲定点 内浦・港沖 水深17m、32m、40mの3地点でラーバ採取。

**\*水深32m地点でのラーバ出現数が多い**



②森定点 港から直線ライン1000m沖(陸側)、3000m沖(沖側)2地点でラーバ採取。

**\*陸側・1000m沖地点でのラーバ出現数が多い**



**次回は9月上旬に渡島全地区付着物調査・ラーバ調査を予定しています。**

**結果がまとまり次第、速報致しますのでよろしくお願い致します。**

また、カラー版のホヤ情報原本は各組合まで送付しています。

あわせて参考にして下さい。

## \* ラーバ調査測定結果 8月生データ

データは全て海水 1 t あたりの個体数

### \* 八雲定点 8月21日調査

ラーバ	水深 17m地点	32m地点	42m地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	34	9	0
<u>ザラボヤ</u>	<u>17</u>	<u>24</u>	<u>7</u>
その他ホヤ類	37	6	3

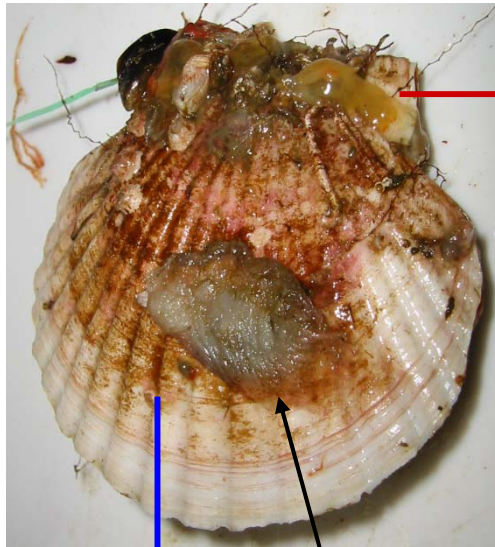
### \* 森定点 8月11日北部指導所調査

ラーバ	沖 1000m地点	沖 3000m地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	12	8
<u>ザラボヤ</u>	<u>26</u>	<u>9</u>
その他ホヤ類	17	7

### \* 森定点 8月21日北部指導所調査

ラーバ	沖 1000m地点	沖 3000m地点
ユウレイボヤ (ミズボヤ)	6	1
<u>ザラボヤ</u>	<u>5</u>	<u>1</u>
その他ホヤ類	11	2

# ユウレイボヤとザラボヤはホヤの仲間



後端

普段は側面全体でべったりと付着



後端



皮と中身(内臓)

\* こうなれば死ぬ  
生き返ったりしない

## ユウレイボヤ(ミズボヤ)

- ・体長5cm程に達する
- ・後端付近で付着
- ・オレンジがかった柔らかい被囊
- ・餌はホタテと同じ(プランクトンなど)

## ザラボヤ

- ・体長2cm程度、時に4cm以上
- ・左全面で付着、時に後端のみで付着
- ・白色、あるいは褐色の皮は固く、  
表面に小さなイボ状突起をもつ
- ・餌はホタテと同じ(プランクトンなど)
- ・日本全国の沿岸部に生息

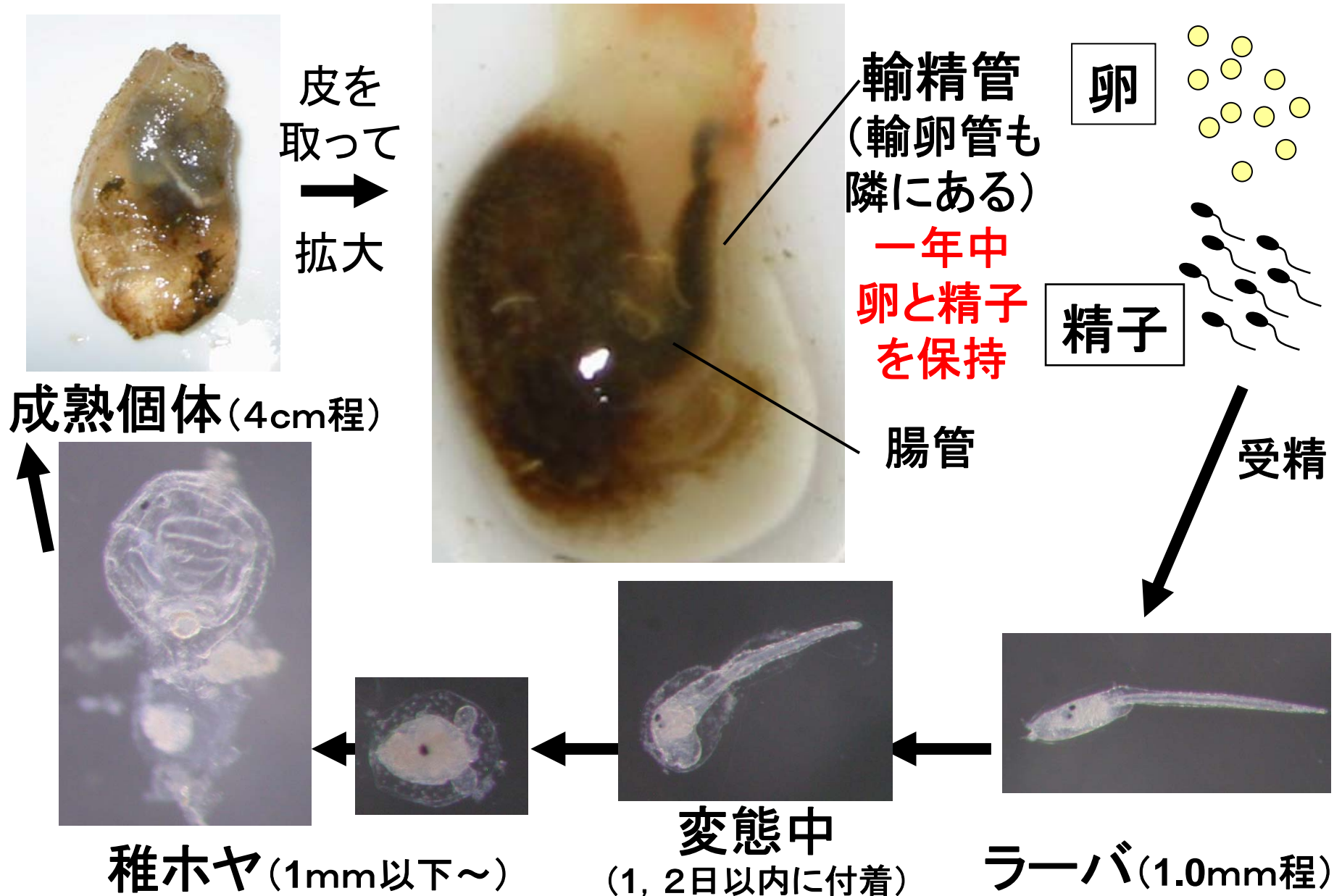
(噴火湾にも元々いた)

・全体重の50~60%以上が水分

・体液は酸性(pH2.0~4.0)

(水中では周囲の海水が中和:影響なし)

# ザラボヤ・生活史(人工授精で観察)



# 噴火湾のザラボヤの1年

